

2025年7月29日

<報道発表資料>

沖縄セルラー電話株式会社

沖縄セルラーはJUNGLIA OKINAWA（ジャングリア沖縄）の オフィシャル・マーケティング・パートナーに参画 ひとり親家庭の親子に「招待チケット」贈呈

沖縄セルラー電話株式会社（本社：那覇市、代表取締役社長：宮倉康彰）は、沖縄本島北部に開業した大型テーマパーク ジャングリア沖縄の運営会社である株式会社ジャパンエンターテイメント（以下「ジャパンエンターテイメント」）と、2025年7月24日にオフィシャル・マーケティング・パートナー契約を締結しました。本連携は、観光資源の価値向上および地域の活性化を目指す取り組みであり、沖縄セルラーの掲げる「地元全力」の理念に基づいています

また、ジャパンエンターテイメントが沖縄の社会・観光課題の解決に向けて取り組む「おきなわ未来づくりプログラム」のパーク入場チケットを活用し、本日7月29日に沖縄県母子寡婦福祉連合会にジャングリア沖縄の招待チケットを贈呈しました。



「贈呈式の様子」

写真左から）沖縄セルラー 國吉博樹 常務 / 沖縄県母子寡婦福祉連合会 与那嶺清子 センター所長

沖縄セルラーはひとり親家庭の子どもたちに地元で誕生したテーマパーク「ジャングリア沖縄」で「ちむどんどん」な体験をし、夢や好奇心を育んでもらおうと、沖縄県母子寡婦福祉連合会に招待チケット135枚（子ども105枚／大人30枚）を贈呈しました。

受け取った与那嶺清子センター所長は「親子交流事業の一環で、バスをチャーターして皆で訪問したい」と述べられました。

招待チケットは各市町村の母子会を通してひとり親家庭の親子に贈られます。

沖縄セルラーは、これからも「地元全力！」を実践すべく、青少年の健全育成や社会課題の解消に取り組んでまいります。

【報道機関からのお問い合わせ先】

沖縄セルラー 広報担当 auo-kouhou@au-mobile.com / (098) 951-0639

◀贈呈式の概要▶

- 寄 付 先：沖縄県母子寡婦福祉連合会
- 日 時：2025年7月29日（火）午前10時30分
- 場 所：沖縄県母子寡婦福祉連合会（県総合福祉センター）
- 出 席 者：沖縄県母子寡婦福祉連合会 与那嶺清子 センター所長
- 沖縄セルラー電話 國吉博樹 取締役執行役員常務

・おきなわ未来づくり基金とは

「おきなわ未来づくりプログラム」は、県内企業がジャングリア沖縄のパーク入場チケットをビジネスに活用し、沖縄の社会・観光課題の解決に寄与できる新しい取り組みです。企業が特別な企業ロゴ入りパーク入場チケットを購入し、従業員や取引先への贈り物として活用することで、自社のビジネス活性化に繋げることができます。さらにその参加費の一部が本プログラムのために設立された「おきなわ未来づくり基金」へ寄付され、沖縄観光の未来を担う高度観光人材の育成や地域教育、ひとり親家庭への支援、自然や文化の保全、観光業の魅力発信など幅広く活用されます。このプログラムは「ビジネス活性化」と「社会貢献」という二つの価値を実現し、持続可能な沖縄の未来づくりに貢献していきます。

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000014.000148025.html>